

こどもひろば

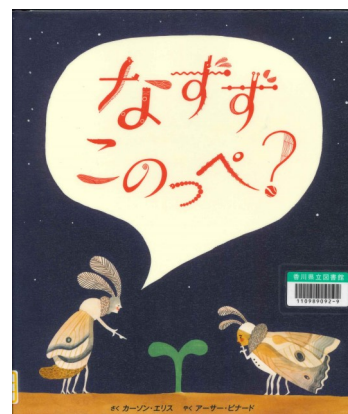
2018.2 (第269号)

よんでみて！あたらしくはいった本

『なずずこのっぺ?』

カーソン・エリス／さく、アーサー・ビナード／やく
かん
 フレーベル館（J/E 83/3）

■虫たちは、ちいさな 花のめを みつけますが、それが 何なのかわかりません。「なずず このっぺ?」「わっぽど がららん。」虫たちは、ふしぎな ことばで おしゃべりしています。「どんな おはなしをしているのかな?」と、 そうぞうしながら よんでみてくださいね。



幼児 ★★



『しずかにあみものさせとくれー!』

ベラ・ブロスゴル／さく、おびか ゆうこ／やく
しゅっぱん
 ほるぷ出版（J/B 354）

■たくさんの かぞくに かこまれて すんでいる おばあさん。さむくなるまえに あみものを しあげたいのに、まごたちに じゃまされて ちっとも はかどりません。「しずかに あみもの させとくれー!」と さけんで、いえを でていってしまいます。

幼児 ★★★



『こんぴら狗』

いぬ
 今井 恭子／作、いぬんこ／画
きょうこ
しゅっぱん
 くもん出版（913/I141/10）
か ぬし やよい やまい なお ねが
 ■飼い主、弥生の 病 が治るようお願いするため、犬のムツキは、江戸から金毘羅さんまで旅に出ますが・・・。

みなさんにとってなじみ深い、金毘羅さんや讃岐富士が出てくるお話です。讃岐の風景がどんなふう描かれているのか、読んでみてくださいね。



小学生 ★★★

★がおいほど本のないようがむずかしくなるよ。

おはなし会の よてい

ひづけ	じかん	おはなしかい
2/6(火)	11:00~11:30	こうさぎおはなし会
2/10(土)	14:00~14:30	おおばこおはなし会
2/14(水)	10:30~11:00	いちご
2/24(土)	14:30~15:30	わくわくかみしばい会

へいじつ

平 日のおはなし会

こうさぎおはなし会

2月6日(火) 11:00~11:30

わらべうた、えほんのよみきかせなどをします。赤ちゃんから5才くらいまでの子どもと、保護者のためのおはなし会です。

出演：おはなし紡ぎの会

3月はお休みします。

い ち ご

2月14日(毎月だい2水曜日)

10:30~11:00

えほんのよみきかせ、かみしばい、手あそびなどをします。

出演：いちご

3月のよてい 3月14日(水)

土 曜 日 の お は な し 会

おおばこおはなし会

2月10日(毎月だい2土曜日)

14:00~14:30

かみしばい、えほんのよみきかせ、おはなし、手あそびなどをします。

出演：おおばこ

3月のよてい 3月10日(土)

わくわくかみしばい会

2月24日(毎月だい4土曜日)

14:30~15:30

『なにひっぱってるの』

『るることおひなさま』

『とりのみじっちゃん』

いろいろなかみしばいをじょうえんします。

しゅつえん

じゅく

出演：まいまい塾 ネットワーキング

3月のよてい 3月24日(土)

「おはなし紡ぎの会」によるおはなし会

2月はお休みします。

ストーリーテリング、えほんのよみきかせなどをします。

しゅさいしゃ

つむ

主催者：おはなし紡ぎの会

3月のよてい 3月17日(土)

だれでも無料で、
じゆうにさんか
できます。きてね！



としょかん

図書館にきてくれるみなさんへ

けんりつ としょかん

県立図書館のあいている日と時間

火ようび～金ようび ごぜん9時 から ごご7時 まで

土・日・祝休日 ごぜん9時 から ごご5時 まで

毎しゅう月ようびが、お休みです。2月12日（月・ふりかえ休日）は、
ごぜん9時からごご5時まであいています。

かわりに2月13日（火）がお休みです。



かんこく

今月の本「オリンピックと韓国を知ろう！」

2月9日から、韓国の平昌で冬のオリンピックがはじまります。世界中の選手が
集まる、スポーツのお祭りです。わくわくしますね。

今月は、冬のオリンピックや韓国について分かる本、韓国のおはなしの本をしょう
かいします。

- 『オリンピック大事典』和田 浩一／監修 金の星社
(780/W5/3)

- 『わかちあいのキムジャン文化韓国料理』(世界遺産になった食文化 7)
こどもくらぶ／編, 服部津貴子／監修 WAVE出版
(380/K41/1-7)

- 『ハンヒの市場めぐり』カン・ジョンヒ／作, おおたけきよみ／訳
光村教育図書 (J/K636)



児童資料コーナー入り口近くの本だなにしています。

どの本も、かりることができます。ぜひ読んでみてください。



* 3ページまでは、小学3年生から習う漢字にルビ（ふりがな）をつけています。

* 「こどものひろば」は、県立図書館のホームページでも見るができます。

URL : <http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

子どもと本を楽しむ大人のみなさんへ

●2月4日（日）まで《23が60読書レビュー大賞》受賞作品展を開催しています●

この展示は、香川県教育委員会生涯学習・文化財課が、子どもの読書活動を推進するために
行うものです。どうぞご覧ください。

期 間：平成30年1月16日（火）～2月4日（日）

場 所：香川県立図書館 閲覧室 展示コーナー



●図書館コンサートを開催します●

日時：2月17日（土）14：00～15：00 （開場 13：30）

場所：香川県立図書館 2階 視聴覚ホール

演奏曲

- ・コンサートマーチ 蒲田行進曲 ルドルフ・フリムル／作曲
- ・リパブリック賛歌 アメリカ民謡
- ・美女と野獣 アラン・メンケン／作曲
- ・君といつまでも 弾厚作／作曲
- ・ラテンDEジブリ 木村弓、久石譲／作曲 ほか

演奏：香川ブラステンパー（金管アンサンブル）

定員：150人

どなたでもご参加いただけます。

図書館で気軽に、金管楽器のきらびやかな音色を楽しみませんか。

今月のコラム「節分？ハロウィン？」

数年前に引っ越したさぬき市では、節分に「鬼の豆もらい」という風習があります。はじめて聞いた時には、「なにそれ？ハロウィン？」と思ったのですが、まさしくハロウィンのように、子どもがお店を訪ねて、お菓子をもらって来るのです。去年うちの娘は袋いっぱいにお菓子を持って帰り、食べたり並べたり、ずいぶん長く楽しんでいました。

由来は何だろうと思っていたところ、5年前の朝日新聞広島版の記事に答えを見つけました。記事によると、商家が厄払いに豆をまくのを見てもったいないと思った子どもの時の平賀源内が、「私たち子どもが鬼の代わりを務めるので豆をまかずにください。」と頼んだのがきっかけとか。広島県の三原市にも同じ風習があるそうです。数年来の疑問が解消されて、すっきりしました。

そういえば、『ロウソクいっぱいちょうだい』（福音館書店）という絵本では、七夕に子どもたちが家々を回ってお菓子をもらう様子が描かれていました。実は全国によく似た風習があるのかもしれませんが、いいなあ、そりゃあ子どもは楽しいですね。お店の方や見守るPTA役員に頭が下がります。

当館では、パソコンで朝日新聞・日本経済新聞の記事検索とプリントアウトができます。調べてみたい方は、どうぞご来館ください。思わぬ記事が見つかるかもしれません。

（H）